

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成27年4月7日 NO.1 (70)

ご入学おめでとうございます

桜花舞い、春の喜びに包まれ中、ランドセルのピッカピカさよりも輝いている新1年生65名が、国立第七小学校にご入学されました。誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

保護者の皆様にとって大きく成長されたお子さまを目の前にされ、感無量のこととお察しいたします。今日まで、様々なご苦勞があったかと思ひます。お子様の晴れ姿はとても立派です。大切なお子様をお預かりする責任の重大さを強く感じております。今日から始まる小学校生活において、国立第七小学校の教職員が責任をもってお預かりいたします。学校と家庭・地域が、理解と信頼のきずなをしっかりと結ぶことがとても大切なことであると感じています。お子様の健やかなご成長・豊かな心の育成・確かな学力伸長のために、力を合わせて努力して参りましょう。ご協力・ご支援よろしくお願い致します。以下、入学式の校長式辞内容後半を写真と文でご紹介します。



さて、1年生のみなさん、難しいお話わかりましたか。あ！ウルトラマン！…ジバニャン…ではありません。私は校長先生です。あれあれ、これは何でしょうか。？のマークが書いてありますね。みんなで中を見てみましょう。あれあれ？こんなものが出てきました（教科書）。学校は、お勉強するところですね。先生たちがいろいろと楽しくお勉強を教えてください。みんなでハイハイと手を挙げながら、たのさんお勉強してください。あれあれ？こんなものが出てきました（ボールと縄跳び）。学校には広い校庭があります。休み時間にはお友達と仲良くたくさん遊びましょう。あれあれ？こんなものが出てきました（給食セット）。学校ではみんなに美味しい給食がでます。好き嫌いをいわずに、残すことなくおいしい！おいしい！といって、給食を食べましょう。もちろんおかわりできますよ。あれあれ？こんなものが出てきました（ほうきと雑巾）。給食の後は、みんなのお教室を自分達でお掃除します。みんなで力を合わせお教室をぴかぴかにしましょう。

お勉強して、遊んで、給食たべて、みんなでお掃除して、学校の楽しい一日が終わってしまったね。そうなんです。学校って楽しいところなんです。『あしたのたのしみ』なのが学校なんです。明日から毎日元気で、ステキな笑顔で学校に来ましょう。これでお話を終わります。

ご進級おめでとうございます

4月6日始業式。校庭の桜や菜の花が子供達一人一人の進級をお祝いするように咲き誇っていました。お子様のご進級、誠にありがとうございます。心よりお喜び申し上げます。以下、始業式での校長のお話を写真と文で紹介致します。



国立第七小学校の児童のみなさん、ご進級おめでとうございます。今日から新しい学年ですね。新しい気持ちで、新しいめあてを決めて、新しいお友達もたくさん作って、学校生活をいっぱい楽しんでいきましょう。また、新しい先生との勉強も始まりますね。しっかりとお話を聞いて頑張りましょう。

「明日が楽しみな学校」というお話をいまからします。「明日が楽しみ」という言葉は、とてもよい言葉ですね。明るく希望にあふれています。学校は、たくさんの友達と仲良く遊びながら多くのことを学ぶ所です。いろいろな教科の勉強をする所です。時には友達とけんかすることもあるかもしれません。学習のやり方がわからず困ることもあるでしょう。でも、明日という日があります。友達と仲直りもできます。お勉強も分かって楽しくなります。そのために国立第七小学校があり、先生達がいます。どの子にもわかるようにいろいろと工夫する先生達ばかりの国立七小です。さらに、国立第七小学校には、あたたかな谷保・富士見台の地域があり、たくさんの優しい地域のみなさんに囲まれ見守られています。

いよいよスタートです。みんなで笑顔で、楽しく伸び伸びと頑張っていくきましょう。

大山道の谷保東集会所・コンビニ前に信号設置

大門道付近にあるくにたち中央図書館谷保東分室とコンビニエンスストアの間に信号機が設置されることになりました。

しかし、信号ができたからといって安心してはいけません。信号が青になっても、右・左を何度も見て、安全に渡って下さい。安全・安心の登下校をしていきましょう。